

# 一般質問通告書

令和5年第1回議会定例会（令和5年3月）

---

## 質問者（11名）

---

- ① 西 文 男
- ② 今 井 吉 男
- ③ 奥 山 雅 貴
- ④ 宗 村 勝
- ⑤ 新 山 直 樹
- ⑥ 窪 田 仁
- ⑦ 川 畑 光 男
- ⑧ 城 村 誠
- ⑨ 外 山 利 章
- ⑩ 福 川 勝 久
- ⑪ 根 釜 昭一郎



知名町議会

通告順	議席 9 番	西 文男	令和5年3月 日
1			時 分 ~ 時 分
<b>1. 町政全般について</b>			
<p>① 本町の人口推移は、10年前から令和4年度まで、人口減少は何人で何%の比率で減少しているか。またその要因を分析し、どのような対策を講じてきたか伺う。</p> <p>② 本町でめでたく縁結びをして婚姻届を提出している夫婦は10年前から各年度で何組位いるか伺う。</p> <p>③ 本町内で安心安全に出産できる産婦人科病院で、医師は何名いるか。また今後も産婦人科医師は確保できるか伺う。</p> <p>④ 町内の、保育園・認定こども園へ入園している子どもの数は何名か。また、求職活動中や育児休業時等の保育時間はどうなっているか伺う。</p> <p>⑤ 児童生徒の医療費窓口負担を無償化に出来ないか令和4年6月議会で質問し無償化に出来るように強く要望したがその後どうなっているのか伺う。</p> <p>⑥ 本町内で自分を高めるため、より高度な教育を目指し日々努力して頑張っている学生がいます。町の奨学金制度の給付型を含めた拡充は出来ないか伺う。</p> <p>⑦ 町内にUターンで帰ってきて町で働き町を支えている町民がいると思うが、奨学金等の返済が負担になっていると、テレビや新聞報道もあります。町内の対象の方々に補助等を出来ないか伺う。</p> <p>⑧ フローラルホテルを高齢者や障がい者も多く利用していると思うがホテルのバリアフリー対策はどうなっているか伺う。</p>			

× ε

通告順	議席11番	今井 吉男	令和5年3月 日
2			時 分 ~ 時 分
<b>1. 農業振興について</b>			
<p>① ロシアのウクライナへの侵攻や円安の影響を受け、物価高騰で燃料をはじめ、資材や肥料等の高騰が続き農家経営が厳しい状況下、奄振事業を導入し、来年度以降も支援策の継続はできないか。</p> <p>② 本町の特産品「シマ桑」は、平成25年の生産当初、生産者13名でスタートしましたが、現在4名まで減少、生産者減少に伴い生産量も減少、「えらび特産品加工場」（総事業費1億1,600万円）は、稼働時間が減少し開店休業に近い状況です。バレイショやゴーヤ等の加工を行い、遊休施設にしない為に有効活用をすべきでは。</p>			
<b>2. 教育行政について</b>			
<p>① 本町の教育施策に「学校・家庭・地域・関係機関等の積極的な連携・協働」が掲げられています。教職員が勤務する学校の集落に居住して、地域行事等に参加することで地域との連携が図れるので、教職員住宅を小学校区内に建設できないか。</p> <p>② 少子化の進行で、スポーツ少年団や部活動の種目や人数が減少している。今後児童生徒の体力増進や将来スポーツ選手になる夢をいかに持たせるのか。</p> <p>③ 小中学校での新聞を教育に活用する一環として、地方紙（南日本）と地域情報を詳細に掲載する地域紙（南海日日、奄美）を購読すべきでは。</p> <p>④ 沖永良部高校生の通学用に、知名町ゼロカーボン推進事業の電動バイクの貸出しはできないか。</p> <p>⑤ 県道改良工事に伴い、田皆中学校正門の橋と拓魂記念碑の保存計画及び中学校グラウンド入口から小中学校駐車場、認定こども園きらきら間の道路形状はどうなるのか。</p>			

× ε

通告順	議席 2 番	奥山 雅貴	令和5年3月 日
3			時 分 ~ 時 分

## 1. デジタル社会の町民サービスについて

政府の決定で「デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～」が示されました。電話からメールやチャットへ、移動しての会議からビデオ会議へと数年前から大きく変わりました。デジタル化＝業務効率化、DX（デジタルトランスフォーメーション）＝組織全体の改革とされています。そこで伺います。

- ① デジタル化人材の確保、育成の現在の状況を伺う。
- ② 令和4年度施政方針を見ました。デジタル化による今後の計画や取り組みは。
- ③ 町民の福祉向上にデジタル化はどのような効果があるのか。
- ④ 医療、教育、福祉などの現場におられる方達の意見や情報を書き込めたり、町民も見ることができ、コメントできるページを町のホームページ内に作れないか。
- ⑤ マイナンバーカードもデジタル化のひとつです。知名町の普及率は県内でも高いと言われていますが、個人情報のセキュリティーは万全か。
- ⑥ 役場職員の在宅勤務は。また、効率化は。

## 2. 田園都市国家構想について

知名町田園都市国家構想サテライトオフィス新築工事の入札が令和4年11月にありました。そこで伺います。

- ① サテライトオフィス、コワーキングスペースの整備により知名町は移住定住、企業誘致、業務誘致の他に何を目的としているか。町の戦略を伺う。
- ② サテライトオフィスの整備ですが、他の自治体では空き家、空き店舗、空きビルを活用していることが多いです。なぜ、新築工事になったのか。

③ 誘致に多いのは IT 関係の方達だと聞いたことがあります。通信設備の整備がもちろん必要です。また、彼らの住まいも必要です。現在賃貸住宅は不足しています。町としての対策を伺います。

メモ

通告順	議席 10番	宗村 勝	令和5年3月 日
4			時 分 ~ 時 分
<b>1. 脱炭素先行地域に選定を受けた取り組みについて</b>			
<p>本町並びに隣町が令和4年6月に脱炭素先行地域に選定され選定授与を受けたところですが、各家庭で使用されている給湯器を先行地域にふさわしい環境にやさしい給湯器を推進できないか。</p> <p>① エコキュート、エコジョーズ、エコフィール等の省エネ給湯器の推進</p> <p>② 自然エネルギーだけでお湯を沸かす太陽熱温水器の推進</p>			
<b>2. 余多川の流末の点検について</b>			
<p>余多川の流末部分は地下に落水する様に自然が形成されておりますが、近年世界各地で百年に一度とも言われている大洪水が発生したりしております。余多川流域において大洪水が発生した場合、流木等が余多川の流末部分へ流入し川を堰き止めないか懸念されます。ケイビング等の専門知識を有する皆さんに調査依頼して安全を確認できないか。</p>			
<b>3. 観光客誘致や若者の定住促進について</b>			
<p>本島の自然環境を活かした多種多様なアクティブスポーツ {シーカヤック・ハングライダー(モーターライダーを含む)等} の導入を図ることにより観光客等の交流人口の増大で町の活性化に繋がるとともに若者の定住促進に繋がると思っています。それらを普及させるためのプロセスとして適地の選定や施設の充実等が必要であります。専門家に依頼して適地等のアドバイスを受けられないか。</p>			
<b>4. ゴミの不法投棄防止について</b>			
<p>県下一斉に毎年ゴミの不法投棄防止月間として取り組んでいますが一向に改善されていないと感じられます。改善策はないのか伺います</p>			

× ε

通告順	議席 7 番	新山 直樹	令和5年3月 日
5			時 分 ~ 時 分
<b>1. 公営住宅整備について</b>			
<p>① 公営住宅の個別改善事業が全体的に遅れたと思うがその要因は。また今後の個別改善計画及び資材高騰や、資材不足等による遅れが生じた場合の各団地の影響は。</p> <p>② 現在、何人（世帯）の方が入居待ちになっているのか、また入居待ちしている期間は。</p> <p>③ 田水団地の建て替えについて、公営住宅の年度別整備スケジュールでは令和7年度からとなっていますが計画通りに整備できるのか。</p>			
<b>2. 歩道設置について</b>			
<p>中央通り線は今年度から一部の区間の歩道設置工事が始まっていますが、知名白浜線はいつから着工予定か、また全体の完成年度予定は。</p>			
<b>3. 通学路について</b>			
<p>以前も通学路について質問しましたが、当時の答弁では危険箇所が 21 箇所あり、対策が必要な箇所が 14 箇所とありましたが、その後の対策はどうだったのか。</p>			
<b>4. 畑かん施設整備について</b>			
<p>知名・屋子母地区に県営畑地帯総合整備事業が計画されていますが、事業採択に向けた現在の取組状況はどうなっているのか。</p>			
<b>5. 安全対策について</b>			
<p>町立図書館南側の駐車場が道路との高低差があり、転落防止の安全対策としてパイプガード等の設置はできないか。</p>			

× ε

通告順	議席 5 番	窪田 仁	令和5年3月 日
6			時 分 ~ 時 分
<b>1. 農業振興について</b>			
<p>おきのえらぶは、農業振興が重要だ !! 持続可能な農業をめざして !!</p> <p>① さとうきびの運搬業者 1 社の組合脱退により運搬車両台数が減りさとうきびの集荷の遅れなど、農家懸念が有ります。スムーズな運営対策について伺います。</p> <p>② JA のばれいしょ出荷について今年の 4 月に作物が集中し選荷の遅れ・腐れなどが発生し、業務の遅れや価格の暴落などがありました。今年度の対策は万全か伺います。</p> <p>③ 農家は人手不足です。知名町シルバー人材センターの人材派遣体制は、どうなっていますか。</p>			
<b>2. 無縁墓について</b>			
<p>無縁墓について独居老人や後継者のいない世帯及び1ターン世帯など、将来に無縁墓が増えることが予想されます。町の対策について伺います。</p>			
<b>3. 基地周辺整備事業について</b>			
<p>本町は、航空自衛隊の基地が有ります。国は防衛費を GDP の 1%(5.4 兆円)水準を毎年 1 兆円増額して 2027 年までに GDP の 2%(11 兆円)に拡大する報道が有りました。以前は、基地周辺整備事業の活用で道路の整備をされていたと聞きます。これまでの事業実績と今後の事業導入について伺います。</p>			
<b>4. 道路整備について</b>			
<p>① 町道知名東循環線で知名から瀬利覚の道路が老朽化しています。危険防止の観点からの補修計画について伺います。</p>			

- ② 上平川傳川2400-3番地の農地間を通る水路から大雨時に農地に水が溢れ出し一部が水没します。対策について伺います。
- ③ 若大将前に長期間鉄板を張り立ち入り規制場所があります。夜間車両が多く危険ですので早期の改修はできないか伺います。

メモ

通告順	議席 6 番	川畑 光男	令和5年3月 日
7			時 分 ~ 時 分
<b>1. 新庁舎建設工事、施工状況について</b>			
<p>町民に親しまれる庁舎として、「子や孫が誇れる持続可能な町づくり」として計画されています。庁舎建設について耐久性能、構造体の強度として大規模修繕不要期間65年、使用限度期間100年と計画されているようですが次の事について質問していきたいと思います。</p> <p>① 基礎工事、杭工事、ラップルコンクリートについて伺います。</p> <p>② 一階躯体工事について施工計画はどの様になっているか伺います。</p> <p>③ 二階躯体工事について施工計画はどの様になっているか伺います。</p>			
<b>2. 学校施設の安全管理について</b>			
<p>子供たちが自由で安心して遊べる場所において防護柵の安全フェンスが腐食し穴が開いて、危険な状態です。取り換えの計画はどの様になっているか伺いたいと思います。</p> <p>① 知名小学校における安全フェンスの取り換え補修計画はどの様になっているか伺います。</p> <p>② 同じく学童保育における安全フェンスの取り換え補修計画はどの様になっているか伺います。</p>			
<b>3. 高齢者にやさしいまちづくりについて</b>			
<p>高齢者が健康で安心して過ごせるまちづくりとして、住居者が少なく、住まいの老朽化、誰もが住み慣れた地域の中で生きがいを持ち安心して、心豊かに暮らしていけるように地域と連携した取り組みはどの様になっているか伺います。</p>			

#### 4. 屋子母海岸の整備について

海水浴場として指定されているが公園の整備、道路の整備など今後の計画はどのようなになっているか伺います。

メモ

通告順	議席3番	城村 誠	令和5年3月 日
8			時分 ~ 時分
<b>1. 増え続ける庁舎建設費について</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 移転経費3億円が何故今になって計上されたのか。</li> <li>② 総事業費和泊町約17億円（旧庁舎解体費・15年間維持管理費込み）と本町約28億円（旧庁舎解体費は別）この差は何故に生じたのか。</li> <li>③ 地方債（市町村役場機能緊急保全事業）交付税措置後の実質負担額の財源をどう捻出するのか。</li> </ul>			
<b>2. 脱炭素関係事業について</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 風力発電実証実験の結果から今後の維持費と発電量の費用対効果は見合うのか。</li> <li>② 台風常襲の本町に太陽光発電施設を建設するリスク対策は講じられるのか。</li> <li>③ 補助事業後の維持費・改修費・撤去費用の財源をどう捻出するのか。</li> </ul>			
<b>3. 硬度低減化事業について</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 補助率が2分の1に上がった経緯は。</li> <li>② 硬度低減化プラントの事業費はいくらか。</li> <li>③ 町負担金の財源と水道料金はどれだけ上げるのか。</li> </ul>			
<b>4. 町財政について</b>			
<p>庁舎建設事業・脱炭素関連事業・水道施設建設事業を予定通り施行した場合の、地方債現在高・実質公債費比率・将来負担比率を伺う。</p>			

× ε

通告順	議席 12番	外山 利章	令和5年3月 日
9			時 分 ~ 時 分
<b>1. 農業振興について</b>			
<p>① 施設園芸における資材高騰は建て替え、新規導入の阻害要因となっており、政策的な支援が求められている。町の単独事業「畑地かんがい園芸産地確立事業」について導入要件や入札条件の見直しを行い、施設導入を支援すべきではないか。</p> <p>② 国、県事業について希望する生産者へ丁寧な情報提供は行われているか。また事業獲得に向けた取り組みはなされているか。</p> <p>③ 10月から導入されるインボイス制度は品目によって対応が異なり、農家も混乱している。理解促進に向けた取り組みと関係機関の連携が必要だと考えるがどのように対応するのか。</p>			
<b>2. 道路行政について</b>			
<p>① 道路整備の要望は現在、どの様に受付し対応されているか。</p> <p>② 要望に基づく道路整備について、実施に至る過程が明らかにされているか。また整備の必要性を明確化するための数値評価はなされているか。</p>			
<b>3. まちづくりについて</b>			
<p>① 総合振興計画には知名町が目指す未来像として「21の暮らしを大切に、21の未来を創る 子や孫が誇れるまちづくり」とある。21の集落を基盤としたまちづくりを示していると考え、集落の維持、発展に向けた取り組みは行われているか。</p> <p>② 集落の課題解決、今後のあり方について検討する取り組みなどをバックアップする集落支援員制度の導入を検討すべきでないか。</p>			

× ε

通告順	議席 1 番	福川 勝久	令和5年3月 日
10			時 分 ~ 時 分
<b>1. ゼロカーボンについて</b>			
<p>ゼロカーボンアイランドおきのえらぶ事業の事業内容として、4つの事業分野が設定されております。1つ目に地域マイクログリッド事業、2つめに目に公共施設の省エネ・創エネ・蓄エネの推進、3つ目にEVの推進、4つ目に廃棄物の循環を掲げており、令和4年度は各事業の検討を進めているところだと思います。事業分野の中からいくつか質問をしていきます！</p> <p>① 地域マイクログリッドの進捗状況を伺います。</p> <p>② 新庁舎以外での公共施設の省エネ・創エネ・蓄エネ、の導入また計画はどうなっているのか伺います。</p> <p>③ EV車、EVバイクの庁舎内（公用車）フローラルホテル（レンタカー）での利用率は。また、利用者の感想、要望等を伺います。</p> <p>④ 廃棄物の循環として、食用廃油のリサイクルはできないでしょうか。</p>			
<b>2. 屋根付きふれあい広場について</b>			
<p>JR鹿児島駅付近に「かんまちあ」という広大な屋根付きふれあい広場があります。</p> <p>このような屋根付きふれあい広場を建設してはどうか。屋根付きの戸外であるので、空気循環においても問題はなく、紫外線の強い島の風土においても、夏の暑い時期でも子供たちの外遊び場となります。</p> <p>また、子ども達の自主的なイベント会場にもなります。</p>			

× ε

A large rectangular area with horizontal dashed lines, intended for handwriting practice. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page.

通告順	議席 8 番	根釜 昭一郎	令和5年3月 日
11			時 分 ~ 時 分

## 1. 本町におけるコロナ後について

今年の5月以降、新型コロナウイルス感染症は感染症法の分類の見直しが行われ、いわゆる5類化される見通しとなっています。マスク着用や行動制限等の完全撤廃となり、従来の日常に戻る訳ですが、いくつか懸念される案件について質問します。

- ① 新型コロナウイルス感染症の発生以降、中止や規模縮小での開催としていた町の行事やイベント等は、通常開催となるのか。
- ② 各集落においても、集落行事等を見送るケースが多かったと思うが、再度伝統行事を復活させていくには、町からの何らかの手助けを要するケースもあると考えるが、検討はしているのか。
- ③ 学校教育現場での年間計画は、どうなっているか。
- ④ 「学校・家庭・地域」の連携が希薄になってきているように感じるが、今後の対策はどう考えているか。
- ⑤ 近年、子育て環境の充実が計られ、町内でも複数の活動が行われています。従来の小・中学校とこども園・保育所の連携はもとより、障害児施設・不登校対策施設・放課後サービス施設等との連携はどのように構築していくのか。

## 2. 2025年問題について

本町においての「2025年問題」は、人口減少の推移からみてもより深刻な状況であると考えます。町の現状把握の状況と対策について伺います。

- ① 本町の人口動態から、人口形態はどう推移していくとみているのか。
- ② 超高齢化社会で担い手不足が多職種で取り沙汰されていますが、今回は介護人材確保の問題について伺います。現状、介護人材は充足しているのか。
- ③ 今後の見通しと対策はどのように考えているのか。

× ε